

看護安全技術研修会 2018-東京

テーマ： 多職種連携による患者安全第一の看護技術

会期： 2018年10月7日(日) 受付開始 9:00

会場： 東京大学医学部1号館3階大講堂 (定数200名)

(東京都文京区本郷7-3-1)

本プログラムは看護技術の安全に関する基本資料を提供するものです。今回は看護以外の他職種の声からも安全な看護の提供を考えること目的にしました。

本プログラムは学会認定「高度看護安全管理者」資格制度での必須受講科目の一部ともなります。

受講対象者： 日本医療安全学会の看護系会員、その他の看護師

プログラム

10:00-10:50 (講義) 患者安全の向上に必要な看護技術の検討—多職種連携の視点から—

11:00-12:00 (講義) 医療機器の安全な使用方法の基本

13:00-13:50 (ミニシンポジウム) 医師、医療機器安全管理者との連携による安全向上

14:00-14:50 (講義) 薬剤使用に関する医療安全の基本

15:00-16:00 (ミニシンポジウム) 薬剤師、医薬品安全管理責任者、医師との連携による安全向上

参加申込締め切り： 2018年10月3日(月)

定数(200名)になり次第に、申込受付を閉め切ります。

参加申し込み方法： 下記のホームページをご覧ください。参加費を掲載しています。

担当事務局

日本医療安全学会本部
(〒)113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(電子メール) office@jpscscs.org
(Tel/Fax) 03-3817-6770

ホームページ <http://www.jpscscs.org/Nursesafety/NAS2018Tokyo/>